

秋田市教育委員会
会 議 録

令和4年7月定例会

記録者

秋田市教育委員会令和4年7月定例会会議録

1 日 時 令和4年7月27日(水曜日)
午後3時～午後4時10分

2 場 所 5-A会議室

3 出席委員 教育長
教育委員
教育委員
教育委員
教育委員

4 出席職員 教育次長
総務課長
総務課参事
学事課長
学校教育課長
教職員室長
教育研究所副所長
学校適正配置推進室長
生涯学習室長
秋田商業高等学校副校長
秋田商業高等学校事務長
秋田商業高等学校教諭
御所野学院高等学校長
御所野学院高等学校事務長
御所野学院高等学校教諭
美大附属高等学院校長
美大附属高等学院副校長
美大附属高等学院教諭
総務課長補佐
総務課副参事
総務課主席主査
学校適正配置推進室主席主査
総務課主任

5 議 題

【付議案件】

議案第10号 令和5年度使用秋田市立秋田商業高等学校教科用図書採択に関する件

議案第11号 令和5年度使用秋田市立御所野学院高等学校教科用図書採択に関する件

議案第12号 令和5年度使用秋田公立美術大学附属高等学院教科用図書採択に関する件

【教育長等の報告】

- (1) 令和4年度の教育委員会事務の点検・評価について
- (2) 学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について

6 議 事 午後3時開会

【令和4年6月定例会会議録の承認】

令和4年6月定例会会議録について、異議がないため承認された。

【会議録署名委員の指名】

教育長が今回会議録の署名委員として委員2名を指名した。

【付議案件】

議案第10号 令和5年度使用秋田市立秋田商業高等学校教科用図書採択に関する件

教育長 議案第10号「令和5年度使用秋田市立秋田商業高等学校教科用図書採択に関する件」について、事務局から説明願う。

副校長 (学校の概要について説明)

教諭 (資料に基づき説明)

教育長 情報処理について、「Prologue of Computer」というタイトルから1年生の入門期の内容の教科書かと思われるが、主にどういった内容の学習

をするのか。また、中学校での情報の学習との関連はどうなっているのか。

教諭 学習内容に関しては、普通科の情報Ⅰに比べ、表計算ソフトの扱いやプログラミングに関する内容が豊富になっており、情報Ⅰの内容がほぼ網羅されている。商業科の場合は、1年生が最初に学ぶ科目になっており、その後に表計算ソフトやデータベースを活用する科目やプログラムを組む教科があるため、それらに繋がる学習内容になっている。中学校からの接続に関しては、普通科の情報で学ぶことは学習できるため、問題ないと思う。

委員 検定済年は、3年生の英語会話の啓林館の平成24年が一番古いと思うが、改訂版は出ていないということか。それとも、あえてこれがよいということで採択したのか。

教諭 本校の生徒にとって学びやすく、先生も指導しやすいということで継続的に選定している。

教育長 検定済年が約10年前になっているが、長く継続しているものも毎年度比較検討した上で、生徒に適しているということで選定しているということか。

教諭 そのとおりである。

委員 資格取得や検定の合格というのは子どもたちにとっては非常に大事な課題でもあるし、進路の幅が広がると思う。コースはどのように分かれているのか。

教諭 本校は、1年生は共通であるが、2年生から会計コースと流通経済コースと情報コースの3つに分かれている。会計コースでは、特に簿記および会計の内容を重点的に勉強し、高度な資格の取得を目指している。

※ 議案第10号については、全員賛成により、議決された。

議案第11号 令和5年度使用秋田市立御所野学院高等学校教科用図書
の採択に関する件

教育長 議案第11号「令和5年度使用秋田市立御所野学院高等学校教科用図書の採択に関する件」について、事務局から説

明願う。

校長 (学校の概要について説明)

教諭 (資料に基づき説明)

委員 クラス編成は、理科で分けているのか。

教諭 1年生は共通であるが、2年生になると理系と文系に分かれており、理系は生物、化学、物理を選択する教育課程になっている。

教育長 大学進学を目指す生徒とそうではない生徒がいるため、教科書の選定は非常に難儀したと思うが、そうした幅広い生徒に対応できるという視点から選定したということは、十分吟味されたものとする。英語教育に力を入れているということが御所野学院高校の特色でもあるが、英語の場合は、教科書と教科書以外の活動による学習が考えられることから、その使い分けはどうなっているのか教えていただきたい。

教諭 英語科においては習熟度別学習を取り入れており、評価も含め、英語科の先生が、生徒の学力に応じてどのように進めていくかよく話し合っている。教科書以外については、ALTの先生を含めた授業など、幅広く様々な学習活動を行っていこうと思っている。

委員 外国語の英語コミュニケーションⅠの教科書が新規に選定されているが、これまで使っていた教科書と比較してこちらの方がよかったなどの話が出ていたのか。

教諭 英語科内で様々な教科書会社から教科書が送られてきたため、いろいろ検討した上で、昨年度の教科書もよかったが、こちらの方が使いやすいだろうという英語科の判断で選定したものである。

委員 この教科書のみが1年生で新規に選定されているが、もう一つある1年生の教科書は継続であり、同じ啓林館なので、啓林館のものを使ってみてこちらの方がよいとなったのか。

教諭 そのとおりである。

※ 議案第11号については、全員賛成により、議決された。

議案第12号 令和5年度使用秋田公立美術大学附属高等学院教科用図書の採
択に関する件

教育長 議案第12号「令和5年度使用秋田公立美術大学附属高等
学院教科用図書の採択に関する件」について、事務局から
説明願う。

校長 (学校の概要について説明)

教諭 (資料に基づき説明)

委員 以前、専修学校であるため、教科書を確認するのかなり
大変であると聞いたことがあるが、今回の選定に当たっ
ても同じような状況であったのか。また、その場合、どの
ように確認して選定したのか。

教諭 文部科学省のルールにより、高等学校でない本校には教
科書を届けることができないことになっている。昨年度と
同様、6月中旬に秋田県生涯学習センターにおいて、3週
間程度、一般市民に対して教科書が公開されていたことか
ら、選定する先生が余裕を持って見ることができるよう、
時間割を調整して閲覧した上で、検討してきた。来年度も
同じ形になるかと思われる。

委員 根本的な問題が改善されないとどうにもならないが、選
定する際、教科書会社から見本が送られてくるのとは違い、
閲覧に行くというのは大変であると思う。

教育長 現状においては、秋田県生涯学習センターで展示されて
いる教科書を有効に活用して、よいものを選定していただ
きたい。

委員 教科書の選定委員について、教諭のほか、地歴公民、理
科および保健体育の委員は講師であるが、教諭がないと
いうことか。

教諭 本校は、地歴公民、理科および保健体育には教諭が配置
されていない。ただし、その全ての先生が10年以上本校
に勤務しており、生徒の実情を大変理解している先生であ
るため、安心して教科書の選定を任せている。

※ 議案第12号については、全員賛成により、議決された。

【教育長等の報告】

(1) 令和4年度の教育委員会事務の点検・評価について

教育長 報告(1)「令和4年度の教育委員会事務の点検・評価について」、事務局から説明願う。

総務課長
学事課長
学校教育課長

(資料に基づき説明)

委員 報告書(案)の12ページにあるLGBTQについて、「LGBTQ+ (プラス)」という表記にしないでよいか確認いただきたい。また、HSPについて、PersonのPを使っているが、子どもの場合には、ChildのCを使ったHSCと表記する場合もあるので、それを盛り込まなくてよいか確認いただきたい。

総務課長 いただいた意見については、表記方法を検討し、今後の修正等で対応したい。

教育長 LGBTQに、プラスを加えた方が一般的なのかどうかや、HSPとHSCも検討させていただく。

委員 報告書(案)の58ページ、生涯学習に関する情報提供の青少年教育のところで、市立高校にパンフレットを配布したとあり、これはとてもよかったと思った。生涯学習の第一歩となる高校を卒業して社会人になる子どもたちに、こういった啓蒙は大変大事であると思った。図書館ではこういう啓蒙活動にSNSを使って図書館の情報、使い方、情報発信等を行っているとも書いており、若い人たちには、パンフレットに加え、SNSの情報提供も有効かと思う。

生涯学習室長 様々な年代の方がいるので、SNSや紙媒体も含めて様々なものを使って情報提供等に努めていきたい。

教育長 今後の課題と対応のところに、SNSの活用について加えるか検討させていただく。

この後、学識経験者から意見等をいただくスケジュール

があると思うが、修正等は可能か。

総務課長 点検評価報告書については、1か月ほどかけて、二人の学識経験者から意見等をいただき、それらを踏まえてまた教育委員会内で表現等を調整して成案とすることとしている。

教育長 他に気付いたことがあれば、なるべく早く、事務局までお伝え願う。

※ 教育長等の報告(1)については、以上のとおり終了した。

(2) 学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について

教育長 報告(2)「学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について」、事務局から報告願う。

学校適正配置推進室長 (資料に基づき説明)

委員 資料9ページの1(1)の築山小、中通小学校統合検討委員会の主な意見等で、築山小PTAの意見は載っているが、中通小のPTA等からは何か意見等はなかったか。

学校適正配置推進室長 会議の中では特段PTAの方から意見はなかったが、会議終了後、子どもたちが増えている現状があるので、もう少し様子を見たいという意見や、引き続き児童数の推移を見ながら検討してほしいという意見もあった。

委員 浜田小、豊岩小および下浜小についてであるが、これらと日新小学校の関係はどうなっているのか。

学校適正配置推進室長 当初、日新小を含めた4校での統合案を提示したが、小規模校がいきなり大規模校と統合することに抵抗があるということから、まずは3校での統合を検討することとなった。3校のうち、どの校舎を使用するかなど様々な課題がクリアできない中で、日新小の建て替えの話が出てきたため、再度日新小と統合した方がよいのではないかという意見もあり、経緯を見ている状況ではあるが、現段階で1年に1回協議することとしており、今回、4年度最初の検討会を開催するという状況である。

委員 日新小学校の建て替えについて、浜田小、豊岩小、下浜小の3校と統合することを想定した計画なのか。

総務課参事 日新小学校の建て替えは、現在設計が終了し、施工に向

けて準備しているが、設計の段階では浜田小、豊岩小、下浜小との統合が決まっていなかったため、あくまでも日新小の児童が収まるような設計としている。実際には、算定基準において、余裕があるため、令和7年度の日新小、浜田小、豊岩小、下浜小の児童数を推計すると収まると見込んでいる。

教育長 加えて言うと、日新小学校の児童数も減少傾向にあり、最初から想定しているわけではないが、もし今後の展開によってこの検討中の3校が日新小と統合することになって、もそれを受け入れる規模はあると判断している。

委員 どういう展開になるか分からないが、いずれにせよ校舎の規模に対する子どもたちの人数等微妙なバランスがあると思うので、これからも経緯を見守っていきたい。

教育長 まだ浜田小、豊岩小、下浜小の3校については、それぞれの保護者や地域の方々の意見がまとまっていないという状況でもあり、その間に3地区の児童数は減っているの、十分見極めながら協議を進めていただきたい。

※ 教育長等の報告(2)については、以上のとおり終了した。

【その他、今後の日程についての報告】

総務課長補佐 8月定例会の日程等についてお知らせする。8月定例会については、8月25日木曜日、午後3時30分から開催する予定である。

教育長 8月定例会については、8月25日木曜日、午後3時30分から開催予定とのことである。委員の皆様、よろしく願います。

午後4時10分閉会